

授 業 概 要

(幼稚園教諭専攻科)

授業のタイトル (科目名) こどもと絵本	授業の種類 (講義 ・ 演習 ・ 実習)	授業担当者 柳田 真理子	当該科目に関する実務 経験
授業の回数 15 回	時間数 (単位数) 30 時間 (1 単位)	幼稚園教諭専攻科 後期	必修・選択 選択
[授業の目的・ねらい及び概要] ・絵本の歩みについて概観する ・絵本の文や絵、描写方法、構成など技法を理解する。 ・子どもの発達を理解し、年齢に合った絵本を判断できる。 ・絵本の種類を知り、実施する場に合った選書ができるようにする。 上記の学びを通して、子どもの絵本経験を豊かにするための、理論と技術を体系的に習得し、実践力を養う。			
[授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法] 1・オリエンテーション～絵本とは何か?～絵本の基本概念を概観し、心に残る絵本について想起する。 2・絵本の基本概念と歴史①世界の絵本に理解を深める 【手作り絵本製作】 3・絵本の基本概念と歴史②日本の絵本に理解を深める 4・文の機能と絵の機能～絵本の絵と文章の関係を考える～ 5・絵本の画面展開と描写の手法～絵本のページをめくる表現方法～ 6・絵本の構成要素～絵本の「色」「形」「線」から表現方法を考える 7・子どもの発達と絵本①赤ちゃんと絵本 (赤ちゃん絵本の種類・内容・与え方) 8・子どもの発達と絵本②幼児と絵本 (絵本の種類・内容・与え方) 9・子どもの発達と絵本③ 、、 、、 、、 10・絵本の種類①「文字なし絵本」「写真絵本」 11・絵本の種類②「科学絵本」「行事絵本」 12・絵本の種類③「障がいのある子どもに寄り添う絵本」 13・絵本の種類④「日本の昔話」「世界の昔話」 14・絵本の種類⑤「しかけ絵本」 15・まとめ			
[使用テキスト] ・各回テーマにそった資料を配布する			
[成績評価の方法と基準] 教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し学内共通の基準による絶対評価を行う。 ・ 考査点 (75%) ・ 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考査を実施する。 ・ 平常点 (25%) ・ 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。			